会津ファンクラブ公式会報誌

会津ファン AIZU FAN

vol.5
2014.9

巻頭特集

会津ローカル線の旅

みんな知ってた？
会津の「人・物・歴史」

会津DE体験
噂のマルマルやってみた。
からむし織り体験篇

会津内半径300mの旅
会津まち歩記

会津原寸大図鑑
微細彫刻

AIZU イイモノ

part 5

編み組み細工（やまぶどう）
バック（30×18×14cm）
小物入れ（10×18×9cm）

会津ファン AIZU FAN vol.5

発行／会津ファンクラブ事務局
（一般財団法人会津若松観光ビューロー内）
〒965-0873 会津若松市追手町5-10-2F
TEL.0242-23-8000　FAX.0242-23-9000
e-mail／aizufan@tsurugajo.com
2014年9月

只見線＆柳津町流のおもてなし

表紙にご登場いただいたのは、JR只見線の駅長と沿線にある柳津町で観光客の皆さまをお迎えしている2人です。今回はこの3人に、どんなことを心がけてお客様と触れ合われているかを聞いてみました。

会津坂下駅駅長の伊藤秀一さん(写真・中央)は、「まず私たち社員が明るく、楽しく仕事をする。その笑顔を見て、お客さまも笑顔になる。そんなことを心がけています」。

柳津町観光ボランティアガイドを始めて今年で13年目を迎えるベテランガイドの鈴木六郎さん(写真・左)は、「ただ単に観光スポットの説明に終わるのではなく、親近感を抱いて、楽しい時間を過ごしていただくためにコミュニケーションを大切にしています」。

そして最後の一人はボランティアガイドの受付や手配をしている観光商工班の山内麻椰さん(写真・右)は、「積極的な挨拶と笑顔の応対をモットーに、心から柳津観光を楽しんでいただき、また来たいと思っていただけるようなおもてなしをしていければと思っています」。只見線や柳津町を訪れた際には、ぜひ気軽に声をかけて下さい。ステキな笑顔に出会えるかもしれません。

表紙の人たち

鈴木六郎さん　伊藤秀一さん　山内麻椰さん

お問い合わせ先／柳津町観光ボランティアガイド
3日前まで要予約(原則2名様以上)個人は無料、団体は有料※ガイド分の交通費等はお申込み者様のご負担になります。
柳津町役場観光商工班　TEL.0241-42-2114

あいづまちなかアートプロジェクト2014

会津の文化資源である「漆」をテーマにした「会津・漆の芸術祭」と、まちなかを舞台とした絵画展「まちなかピナコテカ」。会津ならではの歴史的な建造物や古い蔵、雰囲気のある店舗や通りで、この二つを融合させて展開する新たな芸術文化事業です。全国にアートを題材としたイベントは数多くありますが、「漆」をテーマに加えた芸術鑑賞や芸術体験を特徴とし、まちなか全体を美術館に見立てた展開により、より身近に芸術に触れる機会を生み出します。

◆期間／2014. 10月4日～11月3日
◆場所／七日町通り、野口英世青春通りを中心に市内各所で開催

昨年の展示の様子

●お問い合わせ先 ／あいづまちなかアートプロジェクト実行委員会(会津若松市文化課) TEL:0242-39-1305　URL:http://aizu-artpj.com/

Contents

2015 September Aizu Fan

巻頭特集
会津ローカル線の旅 2
ゆったり、のんびりローカル線の旅

みんな知ってた？ 会津の「人・物・歴史」 7

会津 DE 体験!! 噂の(マル)(マル)やってみた 8
からむし織り体験／昭和村

会津原寸大図鑑 微細彫刻［柳津町］ 9

会津まち歩記 柳津町 福満虚空蔵菩薩圓蔵寺周辺 11

会津イベント情報 13

リレーで繋ぐ「会津の人」／フロム会津ファン 14

AIZUイイモノ
からむし織の里　織姫交流館
編み組み細工(やまぶどう)
バック：¥22,000 小物入れ：¥16,000
福島県大沼郡昭和村大字佐倉字上ノ原1
☎0241-58-1655

巻頭特集

会津ローカル線の旅

「絶景の秘境路線」として奥会津の只見川沿いを縫うように走るJR只見線。
南会津の温泉郷と観光スポットを結ぶように走る会津鉄道。
そして「森と水とロマンの鉄道」の愛称を持つ磐越西線。
会津には趣を異にした3本のローカル線が走っています。
四季折々の風景を愛でるのはもちろん、
沿線には見どころ、味わいどころもいっぱい！
たまにはゆったり、のんびりローカル線の旅に出てはいかがでしょうか？
何か新しい出会いや発見があるかもしれませんよ。

撮影場所／只見線　早戸駅～会津水沼駅［金山町高倉地内］
写真提供／星　賢孝

会津鉄道

会津と日光を直通運転で結ぶ「素敵沿線」

AIZUマウントエクスプレス号

お座トロ展望列車はトンネルに映るアニメが人気

会津鉄道・会津線は、温泉情緒と自然豊かな南会津を走るローカル鉄道。沿線には有名な「大内宿」や紅葉の時期に人気な「塔のへつり」などの観光スポットのほか、山や渓谷沿いの温泉郷をつなぐように、ゆっくり、のんびりと走ります。

観光客に人気なのが、土日運行（季節によっては毎日）のお座トロ展望車両。お座敷車両とトロッコ車両、展望車両の3両編成で、会津若松駅から会津田島駅間で運行。大きな車窓に繰り広げられる南会津の農村風景や自然美を堪能できます。加えて、見晴らしのよい鉄橋の上（3ヶ所）で停車し、秋には紅葉をお楽しみいただけます。

もう一つ、お子さんにも嬉しい仕掛けがトンネル壁面に映し出されるアニメーション。日本初の仕掛けで芦ノ牧温泉駅～湯野上温泉駅間のトンネル3ヵ所で見ることができます。アニメーションのモチーフは芦ノ牧温泉駅の名誉猫駅長の「バス」。数年前から駅舎に住み着いた本物の猫で、乗降客に愛嬌をふりまく人気者です。現在は、見習い駅長「らぶ」も加わり、お客様をお迎えしています。

首都圏からのアクセスも便利

そんな会津線が来年のDC（デスティネーションキャンペーン）を前に今年取り組んだのがホームや車内に地元の花々を飾る運動。お客さまを気持ちよくお迎えしようという会津鉄道スタイルのおもてなし。この取り組みは来年も行う予定なので、花いっぱいのローカル線の旅を楽しんでみてはいかがでしょうか？

最後にアクセスをご紹介しましょう。実はこの会津鉄道、会津地方と東京の浅草が1本の線路でつながっていることはご存じでしょうか？最短で乗り換え1回、約4時間で東京と会津若松を結んでいます。

また、会津若松駅から鬼怒川温泉駅まで直通運転をしている「ＡＩＺＵマウントエクスプレス号」には、アテンダントさんが乗車して沿線の名所のご案内や旅のガイドなどもしてくれます。

首都圏からのアクセスのしやすさ、そして雄大な南会津の風景の中を、のんびりと列車に揺られる贅沢な時間。その両方を味わえるのが会津鉄道の魅力です。

DCのテーマのひとつ「華」に合わせた「花咲く会津・車両ラッピング」

アニメーション

会津鉄道路線図

●は有人駅となります。

西若松（にしわかまつ）
南若松（みなみわかまつ）

芦ノ牧温泉駅にいる見習い駅長「らぶ」

門田（もんでん）
あまや
芦ノ牧温泉（あしのまきおんせん）

茅葺きの情緒あふれる駅舎。隣接した足湯「親子地蔵の湯」がある湯野上温泉駅

大川ダム公園（おおかわだむこうえん）
芦ノ牧温泉南（あしのまきおんせんみなみ）

塔のへつり（塔のへつり駅下車）

湯野上温泉（ゆのかみおんせん）
塔のへつり（とうのへつり）

観音沼（会津下郷駅下車）

弥五島（やごしま）
会津下郷（あいづしもごう）
会津長野（あいづながの）
養鱒公園（ようそんこうえん）

南会津は酒どころ。会津、男山、国権、花泉の各蔵元の日本酒が手軽に味わえる。

ふるさと公園（ふるさとこうえん）
田島高校前（たじまこうこうまえ）

南会津町最大の町でもある会津田島駅

会津田島（あいづたじま）
中荒井（なかあらい）
会津荒海（あいづあらかい）

前沢曲家集落（会津高原尾瀬口駅下車）

会津山村道場（あいづさんそんどうじょう）
七ヶ岳登山口（ななつがたけとざんぐち）
会津高原尾瀬口（あいづこうげんおぜぐち）

尾瀬（会津高原尾瀬口駅下車）

会津鉄道株式会社　http://www.aizutetsudo.jp/

会津鉄道　駅グループリーダー兼会津田島駅長
湯田　守さん

南会津は農産物の産地でもあります。南郷トマトやアスパラガスが有名。そんな地域をPRするため農林事務所と連携して、実物を見ていただこうとプランターに苗を植えホームに飾っています。訪れた際はぜひご覧ください。

お座トロ展望列車

撮影場所／只見線　会津西方駅～会津檜原駅［只見川第一鉄橋］
写真提供／星　賢孝

JR只見線

ノスタルジックを誘う全国屈指の絶景路線

紅葉の渓谷と只見川沿いを走り抜けるローカル線

奥会津の山深い只見川の峡谷を縫うように走る、ＪＲ只見線。「紅葉の美しい鉄道路線ベストテン」で第１位、「雪景色のきれいなローカル線」では第３位に選ばれたほどの全国屈指の絶景路線です。会津若松駅を出発し、温泉地であり観光スポットも多い会津柳津駅を抜けると、そこはまさに別世界。まるで時が止まってしまったかのように静かに流れる只見川、秘境ともいえる山間に佇む木造の無人駅、そして只見川と鉄橋が織り成す美しい風景…。日本の原風景のような、どこかノスタルジックを誘う懐かしい風景がどこまでも続きます。

沿線は日本有数の豪雪地帯で、ブナの天然林をはじめとした山々で只見川の渓谷美と紅葉のコントラストは見事の一言。もちろん雪解けの季節から桜、新緑、濃緑、そして紅葉に雪景色と四季を通じて車窓の風景が楽しめます。

また、奥会津には秘湯や山間の川沿いの素朴な温泉、そして会津地鶏や蕎麦、知られざる「温泉」や「食」など数多くあり、この地を旅する魅力にもなっています。

ＪＲ只見線は鉄道ファンだけではなく多くの写真家や愛好家の方々がその風景に惹かれ訪れます。数ある撮影ポイントの中でも今回はいちばんのおススメ場所をご紹介しましょう。その場所は、三島町にある「第一只見川橋梁」。山間の鉄橋を走る姿は、誰が撮っても絵になります。

また、「第一只見川橋梁ライトアップ」が９月６日・７日と10月25日・26日の午後７時～９時15分に実施されます。珍しい夜の只見線を撮影に出かけてみてはいかがでしょうか？

撮影場所／只見線　会津宮下駅～早戸駅［滝原トンネル付近］　写真提供／星　賢孝

奥会津写真家集団　写好景嶺　代表
星　賢孝さん

奥会津に生まれ、奥会津に暮らす郷土カメラマン。写真を通して奥会津の魅力を自身のフェイスブック等で情報発信している。

金山町に住む地元の写真家の星さんはこう語る。奥会津は峡谷が多く自然がダイナミック、言わば日本のグランドキャニオンです。その雄大な風景の中を点在する集落を結びながら只見線が走る。私は地元の生まれなので気づきませんでしたが写真を撮るようになって、その素晴らしさがわかりました。鉄橋を渡る只見線も絵になりますが、奥会津には神秘的な沼沢湖（金山町）や志津倉山（三島町）のブナの森など見どころも豊富。そして同じ季節や時間に訪れても、けっして同じ写真は撮れないほど繊細な景色で、毎日写真を撮っていても飽きることはありません。そんな奥会津にあなただけのベストショットを撮りに来てみませんか？

「森と水とロマンの鉄道」

磐越西線

郡山―会津若松―新潟を結ぶ磐越西線。特に人気なのが、会津若松―郡山間を結ぶ「あいづライナー」と会津若松―新潟間で運行されている「ＳＬばんえつ物語」号。

あいづライナーは、猪苗代湖や磐梯山など雄大な四季折々の風光明媚な景色をご覧いただけます。

また「ＳＬばんえつ物語」号は全国から鉄道ファンだけではなく、家族連れに人気があります。しかし、７月９日に喜多方駅―山都間駅間で発生した土砂流出の影響で約１か月にわたる運転見合わせがあり多くの方にご心配をいただきましたが、８月８日には運転再開、８月９日には「ＳＬばんえつ物語」号で多くのお客様に会津若松にお越しいただきました。

加えて、磐越西線は岩越線として開業し、国有化を経て現在に至り、今年の11月で１００周年を迎えます。11月には記念イベントも予定されています。

旅の思い出に一度乗車してみてはいかがでしょうか。

JR東日本会津坂下駅駅長
伊藤　秀一さん

只見線で奥会津の日常生活にはない止まった時間を味わってほしい。最低でも４回、春夏秋冬異なる季節に来てください。季節によって自然の表情が全く違いますから。

撮影場所／只見線　会津水沼駅～会津中川駅
［金山町中川地内］
写真提供／星　賢孝

（※平成23年の新潟福島豪雨の影響で只見駅-会津川口駅は運休しており、代行バスが運行しています。詳しい運行状況についてはJR東日本のHPをご覧ください）http://www.jreast.co.jp/

只見線路線図

●は有人駅となります。

会津若松（あいづわかまつ）
七日町（なぬかまち）
西若松（にしわかまつ）
会津高田（あいづたかだ）
会津本郷（あいづほんごう）
会津坂下（あいづばんげ）
若宮（わかみや）
新鶴（にいつる）
根岸（ねぎし）
塔寺（とうでら）
会津坂本（あいづさかもと）
会津柳津（あいづやないづ）
郷戸（ごうど）
滝谷（たきや）
会津檜原（あいづひのはら）
会津西方（あいづにしかた）
会津宮下（あいづみやした）
早戸（はやと）
本名（ほんな）
会津川口（あいづかわぐち）
会津水沼（あいづみずぬま）
会津中川（あいづなかがわ）
会津大塩（あいづおおしお）
会津塩沢（あいづしおざわ）
会津横田（あいづよこた）
会津越川（あいづこすかわ）
会津蒲生（あいづがもう）
只見（ただみ）（福島県）
大白川（おおしらかわ）（新潟県）
柿ノ木（かきのき）（新潟県）
入広瀬（いりひろせ）（新潟県）
上条（かみじょう）（新潟県）
越後須原（えちごすばら）（新潟県）
魚沼田中（うおぬまたなか）（新潟県）
越後広瀬（えちごひろせ）（新潟県）
薮神（やぶかみ）（新潟県）
小出（こいで）（新潟県）

不通区間（代行バス運行中）

田子倉湖

マトンケバブcafeのご主人
日黒　道人さん

ご当地グルメ
味付マトンケバブ（只見町）
味付マトンの起源は、約60年前に田子倉ダム開発があった時に労働者向けに提供されたのが始まりとされています。今や只見では「焼肉と言えば味付きマトン」が常識。

駅のホームがらは雄大な只見川を一望できる会津川口駅。

ご当地グルメ
カンケベーカリー（金山町）
地元はもちろん観光客にも評判のパン屋さん。季節限定ですが「奥会津金山赤カボチャ」を使ったロールケーキも人気。

国鉄時代のよき木造駅舎の会津宮下駅。

奥会津の玄関会津柳津駅。駅前には主に会津線で活躍していたSLが展示してある。

みんな知ってた？

会津の人（ひと）・物（もの）・歴史（れきし）

KIRA★GIRL

喜多方市を中心に活動するご当地アイドルグループ

2010年に入りブームとなった、地方を活動基盤の1つとする「ご当地アイドル」。地方を盛り上げ、地域振興に一役買っています。福島県内にもいくつかの「ご当地アイドル」が生まれ、様々なイベントや舞台で活躍しています。

今回、ご紹介するのは喜多方市を中心に活動する会津のアイドル集団「KIRA☆GIRL」。オーディションを行いメンバーを募り、現在は13名で活動しています。会津若松市2名、喜多方市11名、上は19才から下は11才までの元気いっぱい、喜多方が大好きな女の子でチームを組んでいます。コンセプトは「歌とダンス、そして楽曲の良さ。特にダンスはストリートダンスをボトムにキレる」。

また、イベントでは必要以上にトークが入らない分、キレッキレのムービングパフォーマンスを見てほしいとのこと。目標は女性版EXILEということで本格的なダンスチームを目指す「KIRA☆GIRL」をぜひ皆さん、目で見て、耳で聞いて、優れたパフォーマンスを肌で感じていただきたいと思います。

キラガール★インタビュー

Q.キラガールに応募したきっかけは？
A.元々歌やダンスが好きで、好きなことで多くの方に元気を与えられたらと思ったからです。

Q.思い出のステージは？
A.東京のイベントに出演させていただいて、会津をPRできたことです。また、様々なアイドルグループが参加をするイベントでは、他のアイドルグループを見て刺激をもらい勉強になりました。

Q.今後の目標は？
A.地元のアイドルということで、会津にこだわり会津や福島の復興の後押しをしていきたいです。

Q.メッセージをお願いします。
A.地元の方には、キラガールを通じて、会津をもっともっと好きになってもらいたいです。そして、県外の方にはキラガールがきっかけとなり、会津に遊びに来ていただけたら嬉しいです。

キラガール
リーダー　上林綾花さん

CDをもっている3人（左から）
宇内愛結さん・佐藤みなみさん・一重愛海さん

お問い合わせ
☎090-1934-8669（伊藤）　URL:http://kiragirl.jp/

会津DE体験 噂の〇〇（マル）やってみた。

からむし織り体験 at 織姫交流館【昭和村】

今回、からむし織り体験をしてもらう皆川亮子さん（左）と佐藤成美さん（右）

会津地方の西南部に位置する昭和村。今回は、この村で途切れることなく受け継がれている「からむし織り」体験をしました。「からむし」とはイラクサ科の多年草で昭和村は古くから続くからむしの生産地です。

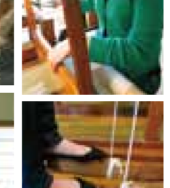
体験を行った場所は、大自然を背景にした「からむし織りの里」の中にある「織姫交流館」。体験教室以外にも織姫作品や昭和村の工芸品・特産品の販売もしています。

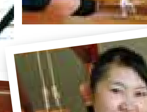
教えていただいたのは隣接するからむし工芸博物館の吉田さん。体験コースで約20分でできるコースターと約40分でできる花瓶敷を織りました。「からむし織り」が体験出来るのは日本でここだけで、リピーターも多いそうです。

それではさっそくチャレンジ。吉田さんが一つ一つ丁寧に手順を説明、それに合わせて両手両足を順序よく動かし織っていきました。緯（よこ）糸を巻いた道具を上下の経（たて）糸の間に通し、緊張しながら一段ずつ織りあげます。

「右手で1回トン、踏み替えて2回トン・・・」少しずつ慣れていくと織り機の音がリズミカルに響いてきます。10センチ程織り進んでいくとコースターの大きさになりました。二人とも背筋が伸びていて織り姿がきれいと褒められました。交流館スタッフが最終的な仕上げをして後日送ってくれるそうなので届くのがとても楽しみです。

作業工程は単純ですが、織り目を均等に打ち込む作業は大変難しいとのこと。それでも自分の手で織り上げたものは感激します。みなさんもぜひ体験してみませんか？



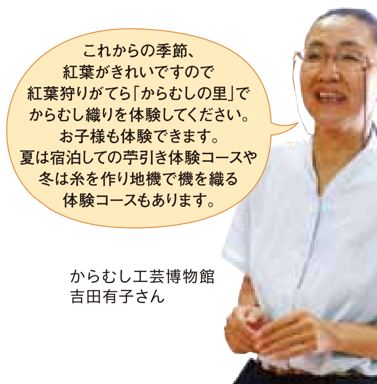


織姫交流館

大沼郡昭和村佐倉上ノ原１（からむし織の里内）
☎0241-58-1655
開館時間／9:00～17:00
http://www.vill.showa.fukushima.jp/orihime.stm
※12月から3月までは毎週月・火曜日・年末年始が休館となります。

●体験コース／1.コースター：1,080円（約20分）、2.花瓶敷：3,240円（約40分）［材料費・送料込］※その他、1日体験コースや宿泊しながらの体験コースもございますので、詳しくはお問い合わせ下さい。（要予約）

からむし織の原料・からむしや、栽培に関する歴史的資料をはじめ、人々と植物との営みを紹介する「からむし工芸博物館」。



からむし工芸博物館
吉田有子さん

仏都会津に受け継がれる繊細で美しい微細彫刻

千手観音像

胡桃殻入恵比寿像と大黒天像

籾入恵比寿像と大黒天像

柳津微細彫刻「富山工房」
柳津町大字柳津字上中平甲710
（JR会津柳津駅より徒歩1分）
営業時間／9:00～17:00
休業日／不定休
お問い合わせ／☎0241-42-2066

会津原寸大図鑑 #005

いで湯と信仰の門前町、柳津町。この町は、福満虚空蔵菩薩圓蔵寺を中心に「仏都・会津」の一角を担ってきた地域です。この地に受け継がれる国内でも大変珍しい極小の神仏彫刻を「微細彫刻」と言います。ある記録によればその歴史は約430年前、クルミを使った小さな彫刻が作られたことが起源だとか。

ギンナンやクルミの殻をお堂に見立て、その内部に印鑑や櫛の材料にもなるマユミや将棋の駒にもなるツゲなどで作った虚空蔵菩薩、七福神などの木像が納められます。その大きさは、わずか0・2～3・5センチほど。小さな殻の中で仏様が生き生きとした表情で微笑んでいます。微細彫刻は、会津の多彩な仏教文化を現代に伝える世界的な伝統工芸品なのです。

今では柳津のお土産品にもなっている微細彫刻。この細やかで繊細な技術を受け継いでいるのが町内に工房を構える微細彫刻師・金坂富山さんただ一人となってしまいました。福満空虚蔵菩薩に通じる通りにある工房は観光客が気軽に立ち寄れる作りになっており、その制作風景を窓越しに見ることもできます。

＊「会津原寸大図鑑」は会津に関係のあるものをより身近に感じていただけるように、実物大（原寸大）で掲載・紹介するコーナーです。

半径300mの 会津まち歩き あるき記

柳津町 福満虚空蔵菩薩圓藏寺周辺

豊かな自然に囲まれ、古き良き風情を残す柳津町。千二百年もの歴史を誇る福満虚空蔵菩薩圓藏寺を中心に栄えた門前町です。町なかを流れる只見川の静かな佇まいに癒されながら、趣き深い町歩きを楽しみましょう。

❷ 会津桐下駄 小川屋

全国でも有名な良質の桐下駄

「男はつらいよ」〈第36作・柴又より愛をこめて〉で、寅さんが下駄を買おうと立ち寄るシーンの舞台となった下駄専門店。長く厳しい冬を耐えて育つ木目の締まった会津桐は、古来より良質で美しいことで知られている。木質が堅く、しかも粘りがあるため割れにくく、ふっくらとした鼻緒も美しい逸品だ。

カランコロンと乾いた音の鳴る、昔ながらの下駄が並ぶ。好みの鼻緒を選ぶこともできる。

柳津町大字柳津字寺家町甲170-4
☎0241-42-2350
営9:00～18:00　休不定休

❸ さくらや駄菓子店

昔なつかしい駄菓子にワクワク！

レトロな雰囲気溢れる、柳津唯一の駄菓子屋さん。昔なつかしい駄菓子の豊富な品揃えに、思わず童心に帰って笑顔がこぼれるスポット。店内で食べることもできるたい焼きもおすすめ。

「たい焼き」は100円から。つぶあんのほか、チョコ&クリームなどのバリエーションも。

昔なつかしい駄菓子やおもちゃが所狭しと並ぶ店内。大人も子供も楽しめる。

柳津町大字柳津字寺家町甲169　☎0241-42-2407
営8:00～19:00　休不定休

❹ すゞや食堂

玉子とソースカツのおいしいハーモニー

柳津で「カツ丼」と言えば、玉子焼きが乗っているソースカツ丼が常識。ごはんの上にキャベツ、玉子焼き、揚げたてのカツ、仕上げにたっぷりのソース、これが柳津流。
圓藏寺の参拝客も多く訪れる老舗の「すゞや食堂」のソースカツ丼は、しっかりと焼かれた玉子焼きとカツが一体化しているのが特徴。一度味わったら、また食べたくなるような美味しさで、地元柳津の人々に愛され、観光客にも人気だ。

◀名物「ソースカツ丼」、800円。甘目のソースとカツ、玉子焼きの相性ピッタリで、ごはんが進む一品。

柳津町柳津寺家町甲145
☎0241-42-2516
営11:00～14:00
休7の付く日。(その他臨時休業日あり)

ちょっと足をのばして…

道の駅 会津柳津

広々駐車場でドライブ休憩にもピッタリ！

憩の館 ほっとinやないづ
足湯やお食事処、体験コーナー、売店などがあります。是非お立ち寄りください。
柳津町大字柳津字下平乙151番地1
☎0241-41-1077

香ばしく炒った粟をトッピングした「あわソフトクリーム」(320円)。清柳苑で販売中。

柳津観光物産館 清柳苑
休憩をとりながら奥会津地域の様々な情報を得ることができます。
柳津町大字柳津字下平乙179
☎0241-42-2324

やないづ町立 斎藤清美術館
会津生まれの、世界を魅了した版画家斎藤清の美術館です。晩年は柳津町にアトリエを構え、創作されていました。

柳津町大字柳津字下平乙187
☎0241-42-3630

やないづ町立斎藤清美術館脇の歩道から見ると、福満虚空蔵菩薩圓藏寺と瑞光寺橋が重なって見えます。

福満虚空蔵菩薩圓藏寺

1200年にも及ぶ歴史を誇り、今でも多くの参詣者を集めています。日本三大虚空蔵菩薩の一つに数えられています。また、寺の難工事を手伝った赤牛などの伝説もあります。
お問い合わせ　TEL 0241-42-2002

❶ 小池菓子舗

創業100年以上の老舗

180年ほど前、柳津町は相次ぐ災害に見舞われた。その際、二度と災難に「あわ」ないようにと願いを込めて、粟(あわ)ともち米を使ったまんじゅうを虚空蔵菩薩に奉納したのが柳津銘菓「あわまんじゅう」の始まりだと言われている。
老舗「小池菓子舗」には、ほどよい甘さと粟の食感が人気のあわまんじゅうを求めて、多くの人が訪れる。

柳津町大字柳津字岩坂町甲206番地
☎0241-42-2554
営8:00～20:00　休無休

地元産の粟ともち米を使い、ひとつひとつ職人たちの手で作っています。ご休憩スペースもございますので、圓藏寺に参拝された後、ぜひお立ち寄りください。

蒸気を上げ、ふっくらと蒸し上がったあわまんじゅう。店先で製造過程も見ることができる。

「あわまんじゅう」(10個入970円)。素朴で懐かしい味が、柳津名物として親しまれている。

●柳津観光協会観光案内所

●奥之院弁天堂

●弘法大清水

柳津町字諏訪町甲61-2
☎0241-42-2302
営9:00～21:00(日帰り入浴)
休年中無休
※毎週火曜日・金曜日は、13:00まで入浴できません。(祝日の場合は翌日)

❺ 柳津温泉 つきみが丘町民センター

美しい眺めの温泉施設

只見川の雄大な流れを望む公共の宿。100%天然温泉の大浴場は開放感あふれる眺望で、身も心もくつろげる。
美しい景色が楽しめる和室での宿泊は、1泊2食付で6,980円からとリーズナブル。駐車場も広く車でも利用しやすいので、柳津めぐりの拠点としてもおすすめ。
地元の食材をふんだんに使った「柳津あわ懐石」(3日前までに予約)など、柳津ならではの食事も楽しめる。

湯上がりにはソフトクリームもおすすめですよ！季節限定のいろいろな種類をご用意しています♪

お風呂から眺める只見川の景色は最高です！湯量豊富な柳津温泉に浸かって、ゆっくりとおくつろぎください。

JR只見線沿線5町村のご当地駅弁「くってげ只弁」(1,050円)。柳津版は、玉子入りのソースカツ。〈要予約〉

●柳津観光協会観光案内所

●奥之院弁天堂

●弘法大清水

柳津町字諏訪町甲61-2
☎0241-42-2302
営9:00～21:00(日帰り入浴)
休年中無休
※毎週火曜日・金曜日は、13:00まで入浴できません。(祝日の場合は翌日)

❺ 柳津温泉 つきみが丘町民センター

美しい眺めの温泉施設

只見川の雄大な流れを望む公共の宿。100%天然温泉の大浴場は開放感あふれる眺望で、身も心もくつろげる。
美しい景色が楽しめる和室での宿泊は、1泊2食付で6,980円からとリーズナブル。駐車場も広く車でも利用しやすいので、柳津めぐりの拠点としてもおすすめ。
地元の食材をふんだんに使った「柳津あわ懐石」(3日前までに予約)など、柳津ならではの食事も楽しめる。

湯上がりにはソフトクリームもおすすめですよ！季節限定のいろいろな種類をご用意しています♪

お風呂から眺める只見川の景色は最高です！湯量豊富な柳津温泉に浸かって、ゆっくりとおくつろぎください。

JR只見線沿線5町村のご当地駅弁「くってげ只弁」(1,050円)。柳津版は、玉子入りのソースカツ。〈要予約〉

イベント情報 Event Information

会津まつり

■9月21日(日)
- 提灯行列(18:00～19:00)
- 会津磐梯山踊り(19:00～20:30)

■9月22日(月)
- 日新館童子行列・鼓笛隊パレード(10:00～12:00)
- 会津磐梯山踊り(19:00～20:30)

■9月23日(火)
- 先人感謝祭(8:40～9:10)
- 会津藩公行列(9:30～16:00)

問会津まつり協会　TEL 0242-23-4141

「会津藩公行列」は、総勢約500名が幕末を中心とした武者姿で練り歩きます。鶴ヶ城本丸にて出陣式が行われ、行列はまちなかへ出発します。

會津十楽

■9月21日(日)～22日(月) 10:00～17:00
■9月23日(火) 9:00～17:00
場所 鶴ヶ城本丸

蒲生氏郷が城下に敷いた十楽(商人が税を取られず自由に商売ができる、信長の経済政策「楽市楽座」を更に発展させた制度)の食を再現した食楽ブースなど400年前の時代にタイムスリップしたかのような雰囲気を楽しんでいただきます。

問NPO法人 会津NPOセンター　TEL 0242-39-6539

鶴ヶ城天守閣 企画展「禁門の変」150年記念展

■9月13日(土)～11月4日(火) 場所 鶴ヶ城天守閣 料金 大人410円／子ども150円

問会津若松観光ビューロー　TEL 0242-27-4005

第3回 会津やないづ赤べこまつり

■10月11日(土) 10:00～(予定) 場所 圓蔵寺周辺

丸太を引き合う「全国赤べこ丸太引き選手権大会」をはじめ、柳津町や近隣町村の名産品を集めた物産市やステージイベントを開催します。

問柳津町役場観光商工班　TEL 0241-42-2114

9月

14日(日)	フルーツ＆フラワーフェスティバル 場所:会津若松市やすらぎ広場「ホタルの森公園」　時間:9:00～13:00 問フルーツ＆フラワーフェスティバル実行委員会　TEL 0242-58-1805
9月13日(土)～11月30日(日)	奥会津博物館開館20周年記念事業企画展「会津の歌舞伎～その歴史と民衆の活力～」 場所:奥会津博物館　料金:大人300円／高校生200円／小・中学生100円 問奥会津博物館　TEL 0241-66-3077
21日(日)	会津新撰組まつり＆七日町楽市 場所:阿弥陀寺・七日町けやき通り　時間:10:00～17:00 問七日町通りまちなか協議会　TEL 0242-33-9919
24日(水)	白虎隊慰霊祭　場所:飯盛山 白虎隊士墓前　時間:10:30～12:00 問会津若松市観光課　TEL 0242-39-1251

10月

4日(土)	ゲレンデ逆走マラソン　場所:ファミリースノーパークばんだい×2 問GAMBARUZO!ふくしま実行委員会事務局　TEL 0242-67-4110
5日(日)	鶴ヶ城大茶会　場所:鶴ヶ城本丸　時間:10:00～15:00　料金:一服300円 問鶴ヶ城大茶会実行委員会　TEL 0242-27-4005
11日(土)～12日(日)	自然首都・只見水の郷うまいもんまつり　場所:只見駅前広場 問実行委員会(只見町商工会内)　TEL 0241-82-2380
12日(日)	自然首都・只見トリムウォーク・トリムラン　場所:只見駅から只見湖 料金:一般1,500円／高校生1,000円／小・中学生500円 問実行委員会(只見町商工会内)　TEL 0241-82-2380
13日(月)(予定)	はいからさんに逢えるまち 場所:大町通り～野口英世青春通り　時間:10:00～16:00 問アネッサクラブ事務局　TEL 0242-28-0214
25日(土)	秋の演能会 ～能と謡い～　場所:会津能楽堂　時間:10:00～ 問会津能楽会　TEL 0242-22-3514
25日(土)～26日(日)	会津ブランドものづくりフェア2014 場所:あいづドーム　時間:10:00～17:00(最終日は16:00) 問会津若松市商工課　TEL 0242-39-1252

11月

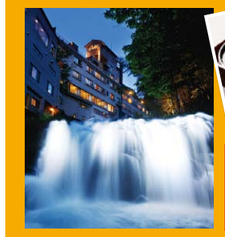
1日(土)～2日(日)	西会津ふるさとまつり　場所:さゆり公園 問西会津町ふるさと振興推進委員会　TEL 0241-45-2213
	第26回　強清水地そばまつり 場所:強清水加工処理施設　料金:1人前1,200円　時間:10:00～15:00 問強清水そば生産組合　吾妻正一 宅　TEL 0242-94-2145
	会津若松市 地産地消まつり　場所:鶴ヶ城体育館　時間:10:00～15:00 問会津若松市農政課　TEL 0242-39-1253
3日(月)	御薬園紅葉のつどい　場所:御薬園　時間:9:00～16:00 問御薬園　TEL 0242-27-2472
8日(土)～9日(日)	いにしえ街道新そば祭り 場所:会津坂下町農村環境改善センター　時間:10:00～17:00(最終日は16:00) 問会津坂下町観光物産協会　TEL 0242-83-2111
11月上旬	古町の大イチョウライトアップ 場所:古町 旧伊南小学校　時間:18:00～21:00(予定) 問南会津観光物産協会伊南観光センター　TEL 0241-64-5711

湯ったり のんびり 会津の温泉

東山温泉 庄助の宿 瀧の湯

渓流沿いに佇む絶景と露天風呂が自慢の宿だロボ！

名瀑「伏見ヶ滝」を有する、小原庄助ゆかりの宿。滝を眼前に見ながら入る、大浴場と露天風呂はまさに絶景風呂です。景観の趣が異なる6つの眺望貸切風呂も好評です。夜の能舞台・竹林・滝のライトアップは幽玄の世界です。

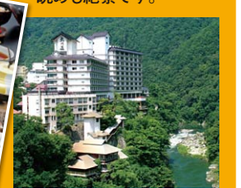


会津若松市東山温泉108
☎0242-29-1000
http://shousuke.com/

芦ノ牧温泉 大川荘

幻想的な景色にいやされるロボ！

大川渓谷を見下ろすかのように建つ純和風旅館。自慢の温浴施設「四季舞台たな田」の渓谷露天風呂は渓谷に向かって段々に棚田のように配置され、湯船から迫る渓谷美との一体感を味わえます。また、清水の舞台を模した空中露天風呂からの眺めも絶景です。



会津若松市大戸町大字芦ノ牧字下平984
☎0242-92-2111
http://www.ookawaso.co.jp/

リレーでつなぐ 会津人 5th Runner

何もないところが逆に魅力。ゆっくり流れる時間を愉しむ。

日本最古の織物とも呼ばれる昭和村の「からむし織」。その伝統技術を学ぶために平成16年、「織姫体験生制度」を利用して神奈川県から同村にやってきた齋藤環さん。以来、昭和村に定住し、からむし織の伝承人として活動を続けている。

もともとはファッション関係に興味があり洋服づくりを勉強していました。自分のイメージする服を作るため生地を探していたのですが、なかなか良いものが見つからない。じゃあ自分で作ればいい、そう思って栽培から学べる「織姫体験生制度」の11期生に応募しました。

約1年間かけて「からむし織」の一連の工程を体験したのですが、1年では学び足りませんでした。それで村に残ることにしたのです。早いもので、昭和村にやってきてもう今年で11年目です。からむし織の魅力は、全ての工程が手作業なので温かみがあり、また村の生活の中に根付いていることに惹かれています。

ここでの暮らしは気に入ってます。村の人が家族みたいに優しくしてくれるので、安心感があります。温泉が好きなので、休日は奥会津の温泉巡りなどしています。この辺は無料の温泉が意外に多いんですよ。

私が村で一番気に入っているところは、静かなところ。時間がゆっくり流れている感じが好きです。他から訪れた人には「静かで落ち着く」と言われます。特に何かあるわけではないけれど、逆に何にもないところが魅力。廃校になった旧喰丸小学校の校庭でただボーッと過ごすのもいいですよ。

齋藤(さいとう) 環(たまき)さん

からむし織作家。神奈川県出身。織姫体験生制度11期生織姫。アトリエではブックカバーやコースターなど齋藤さんの作品や村の他の作家さんたちの手工芸品も購入できる。
アトリエ「トアルカフェ」　大沼郡昭和村喰丸三島-1071

あいづ食の陣

あいづ食の陣とは？

会津人が胸をはって「美味しい」といえる食材を、「旬」の時期に味わってほしいという願いから始まった、食の一大イベントです。会津若松市内の飲食店や宿泊施設などで好評開催中です。

春…アスパラ(4月～6月)
夏…トマト(7月～9月)
秋…米・日本酒(10月～12月)
冬…会津地鶏(1月～3月)

お問い合わせ先
あいづ食の陣実行委員会 事務局(会津若松市農政課内)
TEL 0242-39-1253
参加店やメニューは「あいづ食の陣」で 検索

「会津ファンクラブ」新協賛店ご紹介

レストラン&バー Beans

会津若松市栄町2-25
TEL 0242-28-5077
営業時間
ランチ[月～金] 11:00～14:00
ディナー[月～土] 17:30～23:00
休 日曜

会員特典 デザート一品サービス ※カード提示者のみ

会津バーガー Lucky Smile

会津若松市七日町3-45
TEL 0242-23-8241
営業時間
[火～金]11:00～20:00(L.O.19:30)
[土]11:00～21:00(L.O.20:30)
[日]11:00～19:00(L.O.18:30)
休 月曜(祝日の場合は営業、翌日休み)

会員特典
- 店オリジナルステッカープレゼント
- ポテト50円引き(250円→200円) ※カード提示者グループ全員有効

スポルト会津 ロイヤルボウル

会津若松市中町3-53
会津ロイヤルプラザ3階
TEL 0242-27-1922
営業時間
10:00～24:00
休 無休

会員特典 ボウリング　1ゲーム無料 ※カード提示者のみ

早戸温泉 つるの湯

大沼郡三島町大字早戸字湯ノ平888番地
TEL 0241-52-3324
営業時間 9:00～21:00(冬期は20:00まで)
料金　3時間500円
休 無休

会員特典 通常日帰り入浴1回で入湯ポイント1個押印のところ、2個押印します。10個集まると入湯1回無料になります。 ※カード提示者のみ

鶴ヶ城天守閣 全面リニューアル・オープン

来春

名だたる歴代城主の変遷を一挙公開。乞うご期待！

※画像はリニューアルイメージです。

会員様プレゼント

PRESENT

車両デザインのオリジナルパッケージ！会津銘菓「武者煎餅」をクランチしたチョコレートのお菓子です。

会津鉄道限定
「チョコクランチ マウントエクスプレス」を抽選で3名の方にプレゼントします。

※会員様のみの受付となりますので、この機会に是非、ご応募ください。

応募方法

ハガキにて①住所②氏名③連絡先(電話またはメールアドレス)④会津ファンについての感想やご要望⑤会津や鶴ヶ城についての思い⑥会員番号をご記入の上、ご応募ください。 ※当選は発送をもって代えさせていただきます。

宛て先 〒965-0873 会津若松市追手町5-10 2F 一般財団法人会津若松観光ビューロー内 「会津ファンクラブ」宛　(9/30消印有効)